

会 議 記 録 (要旨)

会議名称	令和元年度第2回杉並区 胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会	
日時	令和元年11月29日(金) 午後7時36分～午後9時20分	
場所	杉並保健所 地下1階 講堂	
出席者	委員名	入口会長、中山委員、濱島委員、安部委員、八木委員、
	事務局	杉並保健所長、健康推進課長、健診係長、地域保健・医療連携担当課長
欠席者	委員名	一瀬委員
会議次第	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 第1回杉並区胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会の論点整理について (2) 検査医の画像評価について (3) 判定結果の表記方法について (4) 偶発症の報告について (5) 受診者への結果説明の対面実施について 4 報告 (1) 令和元年度胃内視鏡検査研修会の実施状況について (2) 令和元年度杉並区胃がん検診(胃内視鏡検査)実施希望医療機関の状況について 5 その他 (1) 今後のスケジュールについて	

会議要旨

1 開会

2 会長あいさつ

3 議題

(1) 第1回杉並区胃内視鏡検査による胃がん検診精度管理審議会の論点整理について

①洗浄・消毒について

○機能水の使用については、次回以降、再検討する。

②検診実施機関要件である研修会の参加について

○研修会の参加条件に、「検査医及び二次読影実施機関の読影医の参加を必須とする」ことを追加する。

○「杉並区医師会 2019 年度区胃がん検診研修会」に参加した検査医は、令和2年度区胃内視鏡検査の研修会参加要件を満たすことを認めるものとする。

○令和2年度区胃内視鏡検査の研修会参加要件を満たしていない検査医に対しては、今後、研修会等を実施する。研修会等の実施に関しては、今後、検討する。

③最終(総合)判定について

○二次判定を最終判定とする。なお、実施医療機関において生検した場合は、生検の結果を踏まえ一次判定を行い、二次判定を最終判定とする。ただし、検診実施機関が行う一次判定において進行がん等が発見されるなど緊急を要する場合は、二次判定前に必要な措置を講ずることができることとする。

④追跡調査について

- 今後、治療機関に送る際の紹介状の様式や術後の病理結果が把握できるよう検討する。
- (2) 検査医の画像評価について
 - 胃内視鏡画像評価の様式案を修正し、画像評価の実施前までにメールにより各委員に意見をもらい、様式を決定する。
- (3) 判定結果の表記方法について
 - 判定区分4は、二つに分けずこれまで通り「精密検査（再検査）」とし、指示事項はコメント欄に記載する。また、判定区分5の「悪性病変」についても変更せず指示事項はコメント欄に記載する。
 - 受診票の診断名等の項目については、必要な見直しをする。
 - 読影不能の対応については、今後検討する。
- (4) 偶発症の報告について
 - 偶発症の報告は、速やかに提出するよう定める必要がある。
 - 偶発症報告書の様式案を修正し、次回審議会において様式を決定する。
- (5) 受診者への結果説明の対面実施について
 - 受診者都合でやむを得ない事情がある場合は、郵送も可とするが、次回再度検討する。

4 報告

- (1) 令和元年度胃内視鏡検査研修会の実施状況について
 - 杉並区医師会主催で胃内視鏡検査の精度管理に関する事、撮影手順に関する事、早期がんの発見のコツなどについて、同様の内容で2回（10月17日・11月13日）開催した。参加状況は、延べ49施設、延べ69名が参加した。
- (2) 令和元年度杉並区胃がん検診（胃内視鏡検査）検診実施希望機関の状況について
 - 検診実施機関の希望調査では、30年度実施していた医療機関が14施設、新規参入の医療機関が6施設、次年度実施に向けて準備している医療機関3施設であった。実施希望している医療機関の研修の参加状況は、全施設1名以上の参加があった。
 - 検査医のうち非常勤の検査医の出席率が低いため、令和2年度に向けて補講を実施する必要があるため次回検討する。

5 その他

- (1) 今後のスケジュールについて
 - 審議会の開催予定は、3月と5月とする。